

東小学校だより

NO. 9 (267号)

段丘

令和6年9月19日

東小学校

文責：加藤 正一

日本は、海有り山有り、美しい景色が広がり、おいしい食べ物にあふれ、温泉・自然体験の場所も多い、とても素敵な国です。

しかしながら、8月8日(木)に気象庁より、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)〔現在は終了〕が出されたように、地震や火山の多い国でもあります。もし地震や火山の噴火が起こった時の心の準備と一定の備えをすることも大切です。子どもたちには、自然災害が起こったときに、自分の身を守る力を付けていて欲しいのです。

この2学期は“防災”について、子どもたちと考える時間も持ちたいと思います。

万一に備えて1～専門家ご来校～

8月28日(水)

利根沼田広域消防本部予防課 生方康平さんに、お越しいただきました。

火災防止に向けて、火災原因(ライター)や、各家庭で設置するもの(寝室の火災報知器)などを、クイズで教えていただきました。ありがとうございます。



火災は、一人一人の注意で防ぐことができます。改めて、ご確認願います。

万一に備えて2～専門家ご来校～

9月11日(水)

昭和村役場総務課防災担当 鈴木滉平さんに、お越しいただきました。

地震・大雨などの自然災害の中で、昭和村で最も警戒しているのは“土砂災害”だそうです。

昭和村は、河岸段丘の美しい地形などから、『最も美しい村連合』に認められています。

一方、この河岸段丘の崖付近では、“土砂災害”の心配があるそうです。普段は、自然の美しさを大切にして、もしもの集中豪雨等の時には、早め早めの避難が大切であると教えていただきました。ありがとうございます。

また、昭和村では、万一に備えて『防災マップ・防災の手引き』を作成したので、確認して欲しいそうです。

避難場所や避難時の持ち出し品など、是非、この機会に、ご家族皆さんで、ご確認ください。また、ご家庭に無い場合は、昭和村役場まで、ご相談ください。



※ 東小では、万一に備えて、今後、防災士の方にお力添えをいただく授業も検討しています。

※ 昭和村Webページ <https://www.vill.showa.gunma.jp/> に防災関連情報があります。

裏面があります

【東小発！ 自然災害等 発生時の確認】

◎昭和村で大規模な自然災害等が発生した場合は、通信手段（電話やメール）の途絶や交通機関の麻痺、通学路の安全が確保できない状況になることもと想定されます。こうした場合には、児童の安全確保を第一とするため、保護者に対して直接、児童の引き渡しをさせていただきます。また、保護者への引き渡しができるまで、児童は東小において待機させる対応を行います。以下をご確認願います。

【昭和村で震度5弱以上の揺れが観測された場合】（村各校共通）

1 学校で授業等が行われている時間：

当日の授業など、すべての活動は中止し、臨時休業とします。

⇒保護者は速やかに学校へ迎えに来てください。

迎えに来るまで児童は学校に待機させます。

2 登下校中：

当日の授業など、すべての活動は中止し、臨時休業とします。

児童は揺れがおさまったら、自宅が学校、近い（安全な）方に向かいます。

学校にいる児童の引き渡しを行います。

⇒保護者は速やかに学校へ迎えに来てください。

迎えに来るまで児童は学校に待機させます。

3 登校前・週休日等

当日の授業など、すべての活動は中止し、臨時休業とします。

⇒児童は自宅で待機させてください。

諸活動で学校にいる児童の引き渡しを行います。

⇒保護者は速やかに学校へ迎えに来てください。

迎えに来るまで児童は学校に待機させます。

※ 学校から連絡（メール等）が無くても、上記の対応をお願いいたします。

また、対応について、お子さんと、またご家族で確認をお願い致します。

◎その他①：「群馬県が、ミサイル発射の緊急速報対象地域に入っている場合」

1 登校前：自宅待機させてください。

2 登校後：児童が学校にいる場合は安全確保に努め待機させます。

状況を判断し、メール等で対応をお知らせします。

◎その他②：震度5弱以上の地震発生時に相当する緊急な事態発生時には、児童の

「引き渡し及び待機」の判断を行います。その場合は可能な限りメール等で対応をお知らせします。

※ 「引き渡し及び待機」についてのご質問等は東小までお問い合わせください。

数年前、地震の専門家（東京大学東京大学名誉教授 島崎邦彦 氏）の講義を受けたことがあります。今後、南海・東南海の地震・富士山の噴火・首都直下型の地震等、起こる可能性は大にあるとのこと。心構えと備えは大切だと感じました。（加藤）

裏面があります